

令和4年第3回浅口市教育委員会議事録

1. 招集日時 令和4年3月9日(水)
2. 場 所 浅口市中央公民館視聴覚室
3. 開 会 午前10時00分
4. 閉 会 午後0時00分
5. 出席者 中野留美 藤澤弘幸 佐藤賢次 高戸崇 吉田英子
6. 説明のために出席した者の氏名
教育次長 小山朋子 教育総務課長 安原直子
学校教育課長 小野力矢 こども未来課長 笠原清美
ひとづくり推進課長 瀬良昌弘 金光分室長 中嶋利恵
寄島分室長 田中太志 学校給食センター所長 山本峯廣
教育総務課 山崎友紀(事務局)

7. 傍聴人 なし

8. 議 事

日程1 議事録署名委員について
浅口市教育委員会議規則第29条により佐藤委員を指名。
(了承)

日程2 会期について
本日3月9日の1日会期。
(承認)

本会議通知後に「教育委員会事務局職員の教育次長及び課長級の任免について」議案取下げがあったため、日程を繰り上げて審議することを諮る。

(承認)

日程 3 議案第 4 号 県費負担教育職員たる校長の任免の内申について
※非公開
(教育次長)
資料により説明。
(承認)

日程 4 議案第 5 号 準要保護の認定について
※非公開
(学校教育課長)
新規・継続申請分について資料により説明。
(教育長)
5 件認定とする。
(承認)

日程 5 議案第 6 号 浅口市教育委員会事務局処務規則の一部を改正する規則について
(教育総務課長)
資料により説明。
ひとつづくり推進課内の「文化振興係」を「文化財係」に改め、文化財係の事務分掌を精査し、生涯学習係へ一部事務分掌を移す改正を行う。
(ひとつづくり推進課長)
1 月 1 日付の機構改革から事務を進めてきたが、4 月から本格的に新しい課として事務を始めるにあたり、現在文化振興係が実施している事業の多くを生涯学習係において重点的に実施し、ひとつづくり推進事業として行っていくことを目的とし、事務分掌の精査を行った。文化財係については、文化財の保護や文化施設の維持管理の特定分野に特化した係とする。
(承認)

日程 6 議案第 7 号 浅口市児童福祉法第 56 条の規定に基づく保育の利用に伴う費用の徴収等に関する規則の一部を改正する規則について

日程 7 議案第 8 号 浅口市特定教育・保育施設及び特定地域型保育

事業の保育料に関する規則の一部を改正する規則について

一括審議することを諮る。

(承認)

(こども未来課長)

資料により説明。

この二つの改正については、地方税法及び子ども・子育て支援法施行令の一部改正に伴い、引用する条文の条ずれや文言の修正、押印の見直しに伴う様式中の「印」の削除を行うもの。

(教育委員)

特定被監護者とは何か。

(こども未来課長)

教育・保育の給付認定を受ける保護者に看護される子ども、つまり保育園等を利用する子どものことをいう。

(一括承認)

日程 8 議案第 9 号 浅口市立学校、幼稚園職員服務規程の一部を改正する訓令について

(教育総務課長)

資料により説明。

岡山県教育委員会において、介護育児と仕事との両立支援のために、介護時間及び子育て支援時間制度が設けられているが、浅口市立学校に勤務する県費負担教職員がこれらの申請をするためには市の服務規定において様式を定めておく必要があり、様式を定める改正を行うもの。また、押印の見直しに伴う様式中の「印」の削除を行う。なお、子育て支援時間については岡山県独自の制度であり、小中学校の県費負担教職員のみが対象となる。

(承認)

日程 9 議案第 10 号 小規模保育事業所の設置認可について

(こども未来課長)

資料により説明。

この度社会福祉法人松園福祉会及び学校法人金光学園より、令和 4 年 4 月から事業開始予定の小規模保育事業所の設置認

可の申請書の提示があった。小規模保育事業所の設置認可に関しては、認可基準や事業計画の内容、教育・保育提供についての利用定員の総数や必要利用定員の総数等を勘案したうえで、教育委員会が認可の適否について判断することとなっている。浅口はちまん小規模保育園及び金光学園乳児保育園の事業概要については資料のとおりである。2事業所とも認可基準を満たしており問題ないことを確認している。認可するにあたり、定員数の設定について説明する。第2期浅口市子ども・子育て支援事業計画における「幼児期の教育・保育の量の見込みと確保方策」には、保育の無償化や女性の就業率の高まりにより、就園年齢の低年齢化、特に1～2歳に関しては確保量(利用定員数)が不足することを見込んでいる。この度小規模保育事業所の定員数が新たに設けられるが、「量の見込み」に対する「確保量」が過剰になることはなく、不足する受け皿を拡充することになると考えている。なお、小規模保育事業の認可及び利用定員の設定については、児童福祉法及び子ども・子育て支援法の規定により、子ども・子育て会議等の事前の意見聴取を行う必要があることから、令和4年1月28日子ども・子育て会議にてこれらの保育量の見込み等の事業計画を会議に諮り、特に問題ないと意見をいただいている。

(教育委員)

教育委員会として許可することになるのか。4月から開始となるが今許可をすることになるのか。

(こども未来課長)

教育委員会が認可の適否について判断することとなっているため、ご審議いただきご判断いただきたい。スケジュールについては申請に関する必要書類が出そろうのが今の時期になるため、今回の議案とさせていただいた。

(教育委員)

2事業所とも認可基準を満たしており、認可することについて異存はない。

(教育委員)

小規模保育事業所を卒園したら、こども園に入ることは可能なのか。

(こども未来課長)

申請希望があれば、連携施設であるこども園に入ることができる。

(教育委員)

不足する0～2歳の受け入れ先を確保することができ、よかったと思う。

(承認)

日程 10 議案第 11 号 浅口市文化財保護委員会委員の委嘱について
(ひとづくり推進課長)

資料により説明。

浅口市文化財保護委員会委員の任期が令和4年3月31日で満了となるため、文化財保護法第190条第1項、浅口市文化財保護条例第13条及び浅口市文化財保護委員会規則第3条第1項の規定に基づき委員を委嘱する必要による。任期は令和4年4月1日から令和6年3月31日まで。委員の候補者については資料のとおりである。

(承認)

日程 11 議案第 12 号 令和4年度(2022年度)教育行政の基本方針について

(教育次長、教育総務課長、学校教育課長、ひとづくり推進課長、文化振興課長、こども未来課長)

資料により説明。

(教育委員)

P12の指標について、令和3年度現状と令和4年度目標において同じ学年同士を比べる指標と、一つの学年を迫る指標の2種類あるが、それでよいか。

P30「質の高い保育提供体制の確保」事業に、今回認可する小規模保育事業所事業について明記した方がよいのではないか。

(教育委員)

P14「GIGA スクール構想の推進」事業があるが、もう少し項目を増やした方がよいのではないかと。

(教育長)

以上の件及び軽微な文言の修正について修正案を再度お示しするというので、承認してよろしいかと。

(承認)

日程 12 諸般の報告について
(教育次長)

3月市議会一般質問教育委員会関係分について

まず5月に任期を迎える高戸委員の任命同意については、本会議で同意をいただいた。

山下市議から、タブレット端末を使用したオンライン授業の内容や、実施して判明した課題や、周知について質問があった。内容については、直接オンラインでつないだ双方向、あるいは配信型の授業、個々で課題に取り組むオンライン学習、朝の健康観察などを行っていることを回答した。課題としては、子どもの集中力が続かない、インターネット環境がない児童生徒がいた場合の進めかた、オンライン学習に関する教員の準備時間増などがあげられる。周知方法については今後も方法を検討していくと回答している。

沖原市議から、実際の授業とオンライン授業の学びの差、集中できる授業づくりをお願いしたいという内容の質問があった。これについては、実際の授業のメリットとして子どもたちの状況がとらえやすく柔軟に対応できるといった点がある一方、オンライン授業のメリットとして、オンラインの書き込みツールを活用した質問のしやすさといった点があり、それぞれの方法に良さと課題がある。これからもタブレット端末の活用を積極的にすすめ、主体的で深い学び、個別最適な学びの研究を進めていくこと、また環境づくりとして、ほめ言葉のシャワーなどの実践を重ね、落ち着いて学ぶことができる環境づくりにも取り組むと回答した。

石井市議から、学童保育の現状と、幼稚園の3年保育について質問があった。学童保育については、金光小学校と鴨方東小学校で新たな保育場所を確保することから受け入れの環境は整うこと、しかし、職員の確保についてはまだまだ不十分であるためしっかりサポートを行っていくということを回答した。幼稚園の3年保育については令和5年度から鴨方東幼稚園及び鴨方西幼稚園において3年保育を始めるということを回答した。

(学校教育課長)

卒業式・入学式について

卒業式及び入学式についてご案内する。

令和4年度浅口市教職員着任式の中止について

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を鑑み、令和4年度においても着任式を中止することとする。

小中学校の学校評価書について

各学校において取り組んだことについて評価をしていただいた内容をまとめている。社会に開かれた教育、より確かな学びにつながる授業づくり、開かれた学校・情報発信、互いに良いところを見つけるといった取り組み等の評価をいただいている学校が多く見受けられた。課題については、コロナ禍により活動減、夢や希望をもっと持つことができるような働きかけを、といった点などがあげられていた。またご覧いただきたい。

来年度小中学校の教育課程の編成方針について

先ほどの学校評価書をうけ、各学校において来年度の教育課程を編成している。こちらの方もまたご覧いただきたい。

小中一貫教育推進委員会の報告について

昨日、小中一貫教育推進委員会を開催し、その内容を報告する。令和4年度の推進計画を説明する中で、積極的な広報、特に保護者の方へ情報が行くような周知方法の研究、GIGAスクール構想の積極的な推進、施設一体型の小中一貫校の指定についてより具体の計画を立てて推進委員会として発信してもよいのではないかといったご意見があった。総社市及び美咲町へ視察研修に行ったが、それを踏まえ、地域の声も大切に、研究を進めていきたいと考えている。岡山大学大学院熊谷教授からは、カリキュラムとCSこの2点をどうつないでいくか、学運協の場で参加者にわかりやすく説明する必要性、保護者の理解がカギである点、GIGAスクール構想を進めるうえではICT活用の光と影の部分にも目を向けるようにすることなど、指導・講評をいただいた。

(教育委員)

年々積み重ねてきた各中学校区での活動により、理解も進んできていると考えている。機が熟しつつあると感じる中で、施設一体型の小中一貫校について具体的な取組スケジュールを明示し、取り組んでいく段階になったのではないかと感じた。

(こども未来課長)

園評価書及び教育課程編成表について

園についても評価書及び教育課程編成表をお配りする。またご覧いただきたい。

令和3年度就学前プログラミング体験活動実施事例について小学校において、2020年度からプログラミング的思考を育むということの一つの狙いとしてプログラミング教育が実施されている。就学前の幼児教育・保育の部分でも基礎を体験するという目的で令和3年度9月補正により公立園・私立園に対してのプログラミング教材購入予算を計上し、実施することとした。公立園では3つの教材を購入し、各園から体験活動の報告があったため、参考に報告する。まずは教材に触れ、遊びの中でプログラミング的思考を育んでいくということが大切だと思っている。来年度はコンシェルジュが研修を通してより活動の中で使っていけるようなものとして取り組んでいきたいと考えている。

(ひとづくり推進課長)

子ども祭りの開催について

令和4年3月20日(日)9時から12時まで中央公民館において子ども祭りを開催する。わくどき体験教室の琴の発表や、子供会のゲーム、今回新しくボランティア育成講座を受講している中学生が考えたコーナーの出店を予定している。新型コロナウイルス感染症対策を十分に行った上で実施したいと考えている。

岡山天文博物館プラネタリウム室のリニューアルについて

令和4年3月12日から岡山天文博物館プラネタリウム室が

リニューアルオープンする。春番組にも切り替えを行っており、中四国初上映となる「宇宙のオアシスを探して」という番組もあり、またご来館いただきたい。

西山拙斎顕彰書道展の開催について
ふれあい交流館「サンパレア」、浅口市中央公民館、金光公民館と順番で、書道展を開催する。また今回はホームページでも作品が閲覧できるように公開する。

日程 13 その他について
特になし

次回教育委員会議

臨時会 未定

定例会 令和4年4月19日（火）13時30分から

令和4年4月19日

浅口市教育委員会

教育長 中野留美

委員 佐藤賢次

作成職員 山崎友紀